

2018WORLD ROWING UNDER23 CHAMPIONSHIPS REPORT 2 (7/20)

9:00 バスでボートコースに向け出発

9:15 ボートコースに到着

本日は艇の受け取りとリギング、及び現地でのトレーニング開始の日です。ボートコースに到着しフィリッピ社より艇を受け取りリギングを開始しました。工具やウマが足りなくなったりする等多少バタつきはしましたが、工具をより効率よくまわしたり、ウマを他国から借りるなど、選手・スタッフがそれぞれ協力し合い作業を進めていきました。



会場であるマルタ湖ボートコースに到着したU23日本代表チーム。



フィリッピ社より大会で使用する艇を受け取りリギングを始める様子。

昼食がホテルでしかとることができないため、12:30会場発のバスでホテルに戻り昼食をとりました。午後は15:00ホテル発のバスで再びコースに行き、リギングが完了したクルーから水上に繰り出していました。会場には日本のほかに、ニュージーランド、カナダ、チリ、中国、アメリカなど、比較的遠方の国が顔を見せておりました。



リギングを進めるBM2xクルー(左)、いち早くリギングを終え、水上に繰り出すBLM1x伊藤選手(早稲田大学)



BLM4xクルー。左からS宮浦選手(中央大学)、3武田選手(関西電力美浜)、2新井選手(慶應義塾大学)、B一瀬選手(仙台大学)

BLW4xクルー。左からB石垣選手(法政大学)、2高島選手、3成瀬選手、S瀧本選手(以上明治大学)



BW2-クルー。左からB西原選手(東北大学)、S高野選手(立命館大学)

BLW2xクルー。左からB中条選手(DENSO)、S米川選手(早稲田大学)





安井選手(早稲田大学)は1xでトレーニング。



力強いドライブが夕日に映えるBM2xクルー。左からB木村選手(日本大学)、S櫻間選手(同志社大学)



大会のマークとフィニッシュタワー。



ホテルの中に大会の看板が設置されました。マスコットはヤギです。

会場の準備も着々と進む中、各クルーリギングを確認しながらトレーニングを行いました。一部クルーでリギング調整が引き続き明日に持ち越されることになりましたが、各クルーそれぞれ会場及びポートコースを確認することができました。

18:30 会場発のバスでホテルへ戻る。

19:30 ミーティング

明日の出発時間等を確認しました。明日はより集中したトレーニングができるよう進めていきます。